

独立行政法人日本学術振興会契約監視委員会（第20回） 議事概要

1. 日 時：令和元年5月21日（火）16：00～18：00
2. 場 所：独立行政法人日本学術振興会 11階「特別会議室」
3. 出席者：小長谷委員長、西島委員、小島委員、清水委員、洞田委員
4. 事務局：高木総務部長、河津会計課長、佐々木情報企画課長、瀬川契約・経理室長代理、他

5. 議 事

- (1) 委員長及び委員長代理の選出について
- (2) 契約監視委員会（第19回）議事概要について
- (3) 平成30年度契約の事後点検について
- (4) 平成30年度調達等合理化計画の自己評価の点検について
- (5) その他

6. 主な議事概要

- (1) 委員長及び委員長代理の選出について
契約監視委員会規程第3条第5項に基づき、小長谷委員を委員長、西島委員を委員長代理に選出した。
- (2) 契約監視委員会（第19回）議事概要について
事務局より資料1について説明があった。
- (3) 平成30年度契約の事後点検について
事務局より資料2-1、2-2、2-3及び3について説明があった。
資料2-2の一者応札になった案件については、それぞれの理由が述べられ、資料2-3については、随意契約を締結した理由が述べられた。また、資料3については、2年連続で一者応札となった理由と今後の措置が述べられた。
委員からは、参加者事前確認公募の取組は大変よいが、周知方法等について工夫が必要であるとの意見があった。
また、2年連続の一者応札については、仕様書や調達スケジュール等の改善について引き続き検討するようとの意見があった。
- (4) 平成30年度調達等合理化計画の自己評価の点検について
事務局より資料4について説明があり、委員会より以下のとおり評価が付与された。
 - 一者応札・応募改善にかかる取組：自己評価B 委員会A
 - 労働者派遣契約の調達の改善について：自己評価B 委員会B
 - 契約方法等の見直しによる経費節減の推進：自己評価B 委員会B
 - 随意契約に関する内部統制の確立：自己評価B 委員会B
 - 不祥事の発生の未然防止のための取組：自己評価B 委員会B
 - 適切な予定価格の設定について：自己評価B 委員会B

以上